



大みかグリーンネットワーク

バリューチェーン全体でのカーボンニュートラル達成にむけて
大みか事業所がハブとなり、脱炭素支援ネットワークを構築し、
事業成長と環境負荷低減の両立をめざす

日立製作所 大みか事業所を フィールドとした脱炭素実証の推進

情報制御システムの製造・開発拠点である大みか事業所では、これまでの生産管理やエネルギー管理といった工場経営DX^{*1}の知見を生かし、環境経営GX^{*2}に着手。同事業所をフィールドに脱炭素実証を行い、脱炭素に関わる技術やノウハウを蓄積。

*1: DX(デジタルトランスフォーメーション) *2: GX(グリーントランスフォーメーション)

地域やサプライチェーン全体での 社会課題 脱炭素化に向けて

大みか事業所がハブとなる大みかグリーンネットワークを通じて、環境経営GXに関わるさまざまな実証成果を多くのステークホルダーと共有する社会インフラエコシステムの形成を推進し、地域やサプライチェーンのカーボンニュートラル実現をめざす。

大みかグリーンネットワーク情報サイト



大みか事業所での
グリーンネットワーク
取り組み紹介動画
をご覧ください。

※動画に出てくる画面やデータは、
開発中のものです。

https://www.hitachi.co.jp/control_sys/ogn/

社会インフラを支える 大みか事業所



大みか事業所は、2020年1月
世界経済フォーラム(WEF)
より世界の先進工場
「Lighthouse」に
選出されました



https://www.hitachi.co.jp/control_sys/omika/

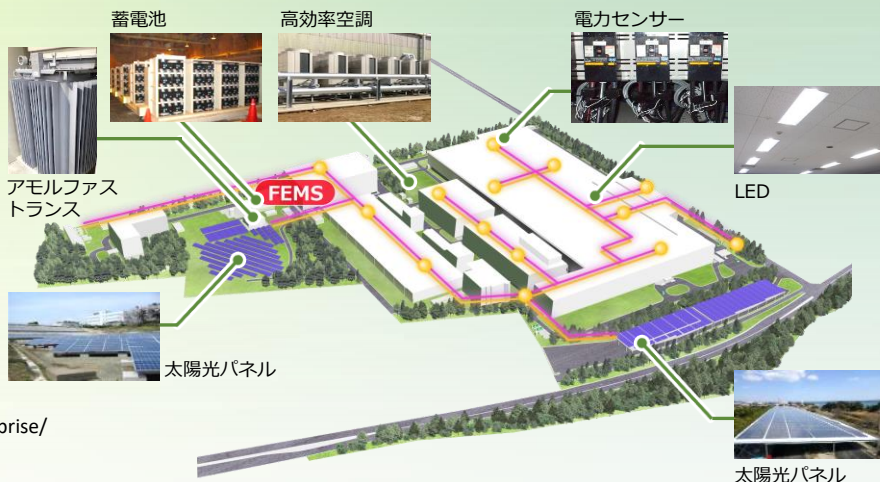
裏面もぜひ
ご覧ください



■ 大みか事業所でのカーボンニュートラルの取り組み

2030年度までの自社の事業所におけるカーボンニュートラル（日立カーボンニュートラル2030）を達成するため、自社活動・事業を通じて省エネの強化とCO2排出量削減に取り組んでいます。電力センサーの情報をEcoAssistに集約・見える化し、電力需要を予測したり、太陽光発電・蓄電池によって再生可能エネルギー活用、CO2の排出を削減しています。また、FEMS*3と生産計画の連動によりピーク電力を抑制しています。

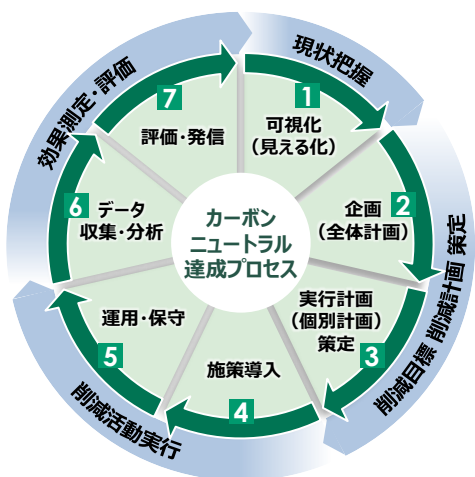
*3：FEMS：Factory Energy Management System



EcoAssist-Enterprise
情報サイト

<https://www.hitachi.co.jp/ecoassist/enterprise/>

大みか事業所のGX実証は、カーボンニュートラルに向け、CO₂排出量の現状把握、削減計画の策定、削減施策の実行、評価といったサイクルを回す形で活動しています。



1 CO₂排出量の可視化（見える化／見せる化）

燃料使用量や電力使用量に基づくCO₂排出量算定

2 CO₂削減目標の設定

SBTなどの枠組みに沿ったCO₂削減目標の設定

3 目標達成に向けた施策導出とロードマップ策定

具体的な削減施策導出と施策実行計画の策定

4 省エネ	設備運用最適化	照明設備	空調設備	機械設備	熱設備
	5 再エネ	高効率機器更新	生産プロセス改善	建屋改善	エネマネ
6	エネルギー調達*4	エネルギー転換*5	環境証書		

7 CO₂削減状況の確認、脱炭素取り組みの对外発信

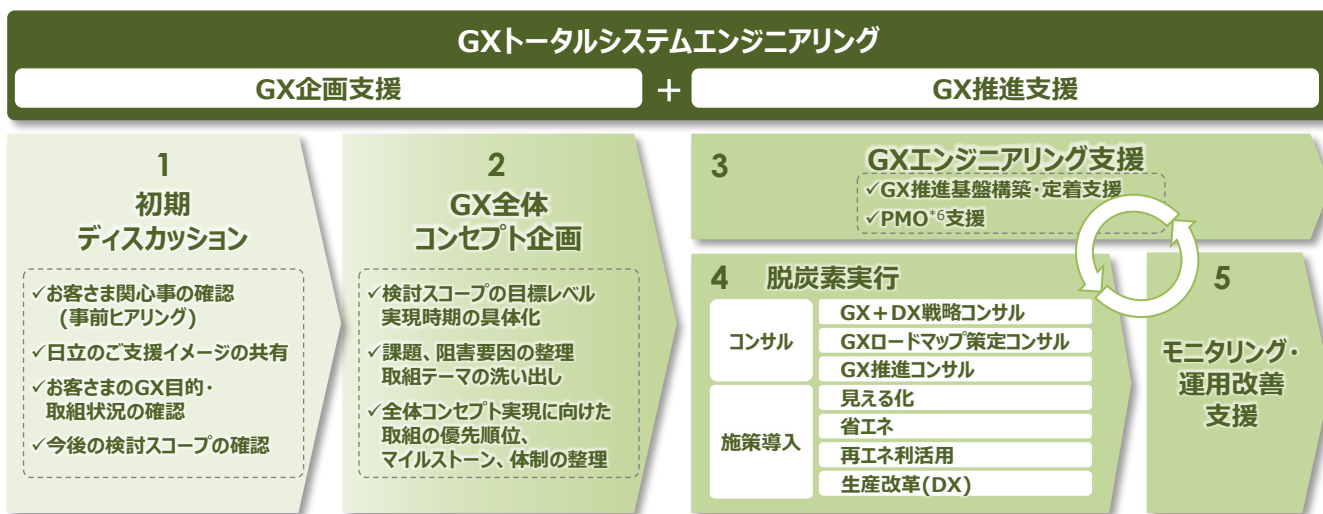
CO₂排出量や削減目標、削減ロードマップの对外発信

*4：外部調達カーボンニュートラル電源含む分散電源協調運用シミュレーション

*5：系統安定化型水素エネルギーマネジメントシステム

■ GXトータルシステムエンジニアリング

大みか事業所のGX実証で得た知見やノウハウ・技術を足掛かりとしたGXトータルシステムエンジニアリングで、お客さまの脱炭素目標の実現に向け、構想策定から実際の活動推進・定着まで、お客さまと伴走し、トータル支援いたします。



*6：PMO：Project Management Office

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

https://www.hitachi.co.jp/control_sys/ogn/

株式会社 日立製作所 制御プラットフォーム統括本部

CSPD-105 | 2023.09

© Hitachi, Ltd. 2023 All rights reserved.